

《原 著》

^{123}I -BMIPP および ^{201}Tl Cl 心筋 SPECT による不安定狭心症と 安定労作性狭心症の比較

久武 真二* 山科 昌平* 山崎 純一*

要旨 不安定狭心症 (UAP) と安定労作性狭心症 (SAP) に対し, BMIPP 心筋 SPECT および Tl 心筋 SPECT を用いて比較した. 対象は UAP 30 例および SAP 25 例. BMIPP は安静時に初期像および遅延像を, Tl は安静時に初期像を撮像した. SPECT 短軸像より作成した polar map を用い, severity score (SS) を算出した. さらに BMIPP の責任冠動脈領域の摂取率 (% uptake), 局所の regional washout rate (WR) を算出した. 冠狭窄率は 2 群間に有意差は認められなかった. Tl の SS は 2 群間に差を認めなかったが, BMIPP の SS は SAP 群に比し UAP 群で有意に大であった. % uptake および WR は, いずれも SAP 群に比し UAP 群で有意に小であった. UAP は, SAP と同程度の心筋灌流障害であってもより高度な心筋脂肪酸代謝障害が出現している可能性が高い.

(核医学 41: 9-16, 2004)